白馬中学校通信

仰ぎて聖し わが学び舎

令和4年3月17日発行 第20(今年度最終)号 文責 教頭 後藤 理

https://hakubajh.ed.jp/

今年度のペーパーレス化の取り組み

昨年5月の職員会議で、SDGsサークルの代表の みなさんから提言を受けて以来、白馬中学校では無 理のないところから紙の無駄を抑えてきました。

事務の先生に確認をしていただいたところ、上質紙の購入に費やした金額が、昨年度と比較して、約15万円節約できていたことがわかりました。

これは、学校で購入している A4 上質紙25万枚分の金額に相当します(上質紙代が値上がっているので、昨年度の代金で計算すると、もっと枚数は多くなります)。

学校生活の中の印刷の無駄を省いたこと、会議資料のデジタル化などの紙以外の方法を工夫したこと、学校だよりなどはホームページで閲覧していただいたことなどなどにより、このような結果につながったものと思います。ご協力ありがとうございました。



コピー用紙の購入に費やした金額

昨年度約340,000円

今年度約190,000円

差 額 約150,000円

3月の学校生活の様子から







3月9日(水) 1・2年生 ボッチャクラスマッチ 3年生 奉仕活動



3月11日(金) 黙祷





3月14日(月) 3年生を送る会(放送で実施)

「言霊に愛を宿せ」~後期終業式での校長講話より(部分抜粋)~

心ない言葉が飛び交う現代、松本蟻ヶ崎高校の書道パフォーマンス甲子園で描かれた文字が胸に刺さる。

「大切なのは変わらぬ想い 心を込めた貴方の言葉は 胸に刻まれ残り続ける」

「我等は言葉と共に生きる」

「言霊二愛ヲ宿セ」

君たちは、多様性という言葉がピッタリのこの白馬で、これからも、人に寛容であること。人に優しくあること。そのために、言葉を大切にする人であることを期待したい。

そして、そんな君たちが大人になったとき、君たちの寛容さが周りの人たちに伝わり、その周りの人たちの寛容さがさらに世界に広がって、この地球から、世の中から、戦争や紛争やあるいは人権問題など、あらゆる課題が、言葉によって、よりよい方向に進んでいくことを願いたい。素敵な未来になっていくことを願いたい。未来を創っていくのは君たちだから。

「言霊に愛を宿せ」

最後に、令和3年度が本日をもって終わりとなります。みなさん、一年間、お疲れ様でした。ありがとうございました。 明日は、卒業式。心を込めて、卒業生を送りましょう。

【4月6日 入学・始業式の予定】

牛徒登校 12:55

(電車通学生徒 13:00 JR 白馬駅着)

清 掃 13:00~13:10 学 活 13:15~13:30

入学·始業式 13:50~14:25

(時間短縮形式で行います)

片付け・学活 14:35~15:10

完全下校 15:20

【3月29日 新年度準備登校日の予定】

生徒登校 8:20(旧教室へ入る)

学 活 8:30~ 8:45 新年度準備作業 9:45~10:15 入学式練習 10:30~11:00 学 活 11:05~11:15

完全下校 11:25

(電車通学生徒 12:22 JR 白馬駅発)

※午後生徒会役員会(弁当持参)

保護者の皆様へ

1年間、白馬中学校の教育活動を支えていただき、ありがとうございました。年度末の人事異動で9名の職員が転退職することになりました。大変お世話になりました。

2年-国語 山崎 英俊 千曲市立更埴西中学校 3年-国語 三井 麻矢 佐久市立浅科中学校

2年-理科 三村 詩織 佐久市立中込中学校 1年-英語 西澤 優希 松本市立今井小学校

3年-理科 諸角 昌志 退職 1年-特支 嶺村 昌子 退職

栄養 塩嶋久美子 退職 1年-特支 平野 早希 退職

教頭 後藤 理 上田市立真田中学校